

開催のご案内

# 第9回 損害鑑定フォーラム

会場  
開催

WEB  
配信

## 2023.12.2(土) | 【テーマ】エコ・サステナブル ~ゼロエミの狭間で~

今年の損害鑑定フォーラムは、会場開催を主体とした従来の形式としますが、会場の模様はWEBでも配信を行うこととしました。

メインテーマは「エコ・サステナブル~ゼロエミの狭間で~」です。2015年に開催された国連サミットで掲げられた「SDGs」は、日本社会においても浸透しつつあります。世界で起きているさまざまな社会問題、環境問題に対し、近年、日本の企業、自治体の多くは持続可能な取り組みに力を入れ、また、個人においても将来を見据えた意識、行動が求められている中、今回、損害鑑定実務にも直結する二つの個別テーマを取り上げました。

第1の個別テーマは「太陽光発電関連事案への対応」です。2012年7月に開始された再生可能エネルギー固定価格買取制度

(FIT)の実施以降、太陽光発電事業は急速に普及しました。一方、自然災害リスクや設置状況、経過年数等に伴うさまざまな事故が近年多発しています。これらの問題について、具体的事例も交え、鑑定実務における対応手法やポイントを、専門家と共にディスカッションし、今後に向けての課題、注意点も整理したいと考えます。

第2の個別テーマは「産業廃棄物処理に関する討究」です。価格変動の激しい産業廃棄物の処理費(残存物取片付費用)について専門家の講演も交え掘り下げます。また、ゼロエミッションの側面から、今後大量廃棄が見込まれる太陽光パネル(2030年問題)をはじめ、産業廃棄物のリサイクル、リユース、スクラップバリューなどについて、中間処理企業への取材内容も交えパネルディスカッションで考察していきます。

### プログラム

※プログラムの内容は事情により変更が生じる場合があります

オープニング ..... 9:30-9:40

I. 太陽光発電関連事案への対応 ..... 9:40-12:30

FIT開始から10年以上が経過し、発電設備の多くが稼働実績を重ねていく一方、保険請求は増加傾向にある。実務において直面している課題について、われわれはどう考え、判断するべきか考察する。

協賛企業紹介・事務所紹介 ..... 12:30-13:30

II. 産業廃棄物処理に関する討究 ..... 13:30-16:30

昨年の「物価動向」に引き続き、本年は「産業廃棄物」に注目する。業界背景、高騰する処理単価、法改正の流れなど、実務における諸問題に加え、産業廃棄物業界にもアプローチする。



会場情報 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター2F「sola city Hall」  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6

### フォーラム参加申込

日本損害鑑定協会 HP より申込みください。  
<https://www.laaj.or.jp/>

申込期間 10月16日(月)~11月30日(木)

参加費 1,000円/人

※17:00より、別会場でネットワークミーティング(情報交換会:有料)を実施します。参加をご希望される方は、HPの申込画面より申し込みください。